

放課後等デイサービス 自己評価表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	② 職員の配置数は適切であるか	○			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	・車いすのまま入れるトイレの改修工事を検討しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・毎月、全職員が参加する支援会議を行い、課題の確認と振り返りをしております。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・放課後等デイサービスのガイドラインに基づいて、年1回アンケートを実施しております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで自己評価結果を公表しております。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・外部の研修に参加をしています。 ・内部研修も多く実施し、スキルアップに努めています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・アセスメントに基づき、個々のニーズに合わせ計画を作成しております。 ・標準化されたものとしては、太田ステージ、S-M社会能力検査、遠城寺式乳幼児分析的発達診断検査、Vineland-Ⅱ、LCスケールなどのアセスメントをとれる体制を整えておりますが、必要に応じて使っているため、共通して使用しているものはありません。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	・個々に合わせた支援が実施できるようにしております。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	・個々に合わせた支援が実施できるようにしております。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	・翌日の朝、打ち合わせで共有するようしております。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか			○	・記録の重要性を認識し、PDCAサイクルを回していくように努めます。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・現在、受け入れはありません。地域の課題でもあるので、関係機関と連携して参ります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・地域に児童発達支援センターがありません。医療機関の専門職と連携し、助言を受けております。 ・法人内の専門的な研修を受けたスタッフから助言を受けております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・放課後児童クラブ等との交流は行っていませんが、地域の公園や資源等を活用して参ります。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・必要に応じて、他の機関が行うプログラムの情報提供と連携を図っていきます。
保	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・父母の会はなく、保護者会等の開催もしていませんが、必要に応じて支援して参ります。

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	・連絡については、マチコミメールを活用しております。 ・活動概要や様子について発信してほしいとのご要望もありますので、今後、更に充実させて参ります。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・事業所としては実施できておりません。 ・法人行事で地域住民との交流機会を作っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	・「マニュアルがあるのを知らない」「訓練しているのかわからない」とのご指摘をいただきました。保護者に周知できるよう努めて参ります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・事業計画に定め、定期的実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・外部の研修に参加しております。また、内部研修を実施し、共通理解を図っております。他に、法人内研修として年1回権利擁護に関する研修を行っております。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・策定したマニュアルに基づいて行っております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・指示書はいただいておりますが、ご家族から医師の指示をお聞きし、対応しております。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・毎月、全職員が参加する支援会議内で共有しております。	